

議会だより

2013年(平成25年)8月15日発行



# まなづる

No.40

〒259-0202神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1 電話0465-68-1131(内線362~363)  
info-center@town-manazuru.jp

ご意見ご感想をお寄せください。



真鶴軽石の巨岩

## 神奈川県真鶴町議会

6月議会報告…2~4P



### 貴船神社 (箱根ジオパーク)

貴船神社は真鶴町の誇る小松石の石造物が多数あり、境内の横には巨大な「真鶴軽石」を見ることができます。

### 一般質問

- マナティー号に代わる交通システム ……5P
- 防災力の向上は? ……5P
- 介護保険料値上げの可能性は? ……6P
- 助け合いの心で町づくりを進めよう! ……6P
- 巨大地震等の危機管理は万全か? ……7P
- 侵略戦争や慰安婦の正当化は許せない! ……7P

発行/真鶴町議会 編集/議会だより編集委員会

# 4月臨時会・6月定例会報告

## 4月23日 臨時会開催

### 真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について

全員賛成

村田 契約条件と負担がどの程度発生するのか、現在の医師は？

総務課長 条件は議決を経てから決めます。東海大の先生は1年契約です。費用は削減されると考えます。

岩本 赤字の場合、町の負担は？

町長 町が負担することはありません。

神野 定年制の条件や個人情報情報は？

健康福祉課長 協定の中で決めます。

青木繁 その他の診療科目も入れられるのか？

町長 内科・外科が基本です。診療所のキヤパの問題があり交渉で決めます。



### 平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第1号)について

全員賛成

村田 旧保健センター貸付は無料か？城北自治会以外にも貸すのか？

総務課長 城北自治会への貸付になります。貸付料は話し合っています。

神野 維持費は年間約74万円だが毎年そのように貸出できるか？

## 6月13日 定例会開催

町長 施設の売却まで貸出できます。

### 6月議会は24年度予算の繰越報告、専決処分の承認、条例の一部改正と補正予算の審議、及び陳情の取り扱いについて審議しました。

はじめに宇賀町長より、自治基本条例を6月議会に上程できなかったことに対するお詫びがありました。

### 平成24年度真鶴町水道事業会計予算の繰越計算書の報告

平成24年度事業のうち年度内に第3配水池の設計委託事業が終了せず、支払い義務が発生しないものについて、翌年度に繰越して支出することとしたものについて報告されました。

### 専決処分の承認を求めることについて

全員賛成

平成24年度真鶴町の真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計の歳入に366万4千円の不足が生じたので、補てんするための予算措置急務を要するので、専決処分したことについて承認しました。

### 平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第2号)について

全員賛成

村田 立木売払い収入の78万8千円は、

補植経費を差し引いたものか？

総務課長 含まれていません。補植は全体を見た中で考えていきます。

村田 しっかり補植しておかないとお林を守るための経費が別にかかってしまう。補植はいつ頃やるのか？

総務課長 全体を見た上で補植の時期や本数を決めたいです。

産業観光課長 ボランティア団体が既に一度補植しています。また別の団体も計画しており、町と協働した補植をしていきます。

村田 コミュニティー助成として250万円が八芸会に助成される。八芸会とはどういう団体か？

教育課長 陶芸教室を開催する団体です。町の社会教育登録団体です。会員数44名、週3回活動しています。

神野 八芸会助成金の内訳は？

教育課長 老朽化した焼き上げ用の窯の購入に充てます。宝くじ協会から助成金を得られることになったものです。

神野 その窯の所有権者は町か？

教育課長 八芸会になります。町社会教育団体への助成金であり、町施設内で使用するものなので、他団体も使用可能となります。

村田 水産振興事業費205万円はどのような活動をするのか、目的は何か？

産業観光課長 県外からの修学旅行や干物作り体験事業における材料費、消

耗品、協力者謝礼や保冷ボックス、流し台などの備品購入が主なものです。

村田 脱原発を目指す首長会議について、真鶴町として具体的に何をしたいのか？

企画調整課長 この首長会議は、38都道府県84名の首長が参加する組織です。新規の原発は作らない、原発をゼロにする、町としてこの会議に賛同し、協力し、要望活動を行っていきます。

青木巖 補正予算を組むにあたっての町長の基本方針は？25年度予算は身の丈に合った歳入歳出予算であると認識しているが、事業が確定したものに

ついて執行残をその都度減額補正しているから担当部の事業遂行に支障が出ないのか？

町長 今後予定されてくる歳出の財源確保のために予備費を積み増したいです。担当部局の自由裁量は許しません。

岩本 みどり基金200万円の取崩しとお林展望公園の207万6千円減額補正は、みどり基金を取り崩して一般財源化したように見えるが？

企画調整課長 お林展望公園維持管理費の内、みどり基金の使用目的に照らして活用可能な事業に限って補正組み換えをしました。当初予算では一般財源で計上したものですから基金取り崩しにより財源内訳の一般財源を減額したものです。

### 平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別勘定(施設勘定)補正予算(第1号)について

全員賛成

青木巖 指定管理者の地域医療振興協

# 診療所、指定管理

質疑応答

# はじまりました!

会は、町に対し事業報告・監査報告をするのか?

**町民生活課長** 報告してもらいます。

**青木 聡** 指定管理者負担金708万6千円は、町が既に医療機器のリース契約をしていて支払い義務の発生している料金に対する負担金か?

**町民生活課長** そのとおりです。

**青木 聡** 一般会計から地域医療振興協会へ繰入金2800万円は、診療所管理経費の管理運営交付金2000万円と運営準備交付金800万円

だと思いが、来年度以降も発生するののか?

**町民生活課長** 管理運営交付金2000万円は初年度交付金30000万円の月割8カ月分です。運営準備交付金8000万円は開始までの資金です。来年度以降は上限年間30000万円まで推移していきます。

**青木 聡** 管理運営交付金は今後減る見込みはあるのか?

**町民生活課長** 8月から管理運営してもらい、収支状況を見ながら協議することとなります。

**村田 隆** 管理運営委託に上限30000万円です。5年間負担することになると町財政負担が大きくなる。診療所廃止の議論は?

**町長** 管理運営交付金は、初年度2000万円、2年目3000万円、3年目3000万円、4年目2000万円、5年目1000万円となる見込みです。

診療所経営が黒字ならば協議の中で戻してもらいます。赤字でも、これ以上の負担は一切いたしません。

やめた方が良いという人は少ないと思います。もしやめた方が良いという議論が沸くようであれば、その時はもう一度話し合います。

**陳情 真鶴町立診療所問題に関する百条委員会の設置を求める要望書について**

総務民生常任委員会に付託し閉会中の継続審査となりました。

\*質疑・応答は一部を掲載しています。

議会改革特別委員会

第12回から第17回まで検討された内容、結果については、次のとおりです。

**第12回 委員会** 2月20日  
①一般質問のあり方について  
時間、時期、施政方針に対する代表質問などについて意見交換。

**第13回 委員会** 3月28日  
①一般質問のあり方について  
時間については1時間という意見もあったが、採決の結果一問一答方式、制限時間45分に決定(賛成7)。  
通告については1回目に時間、項目の他、要旨についても認めることとなった。

**第14回 委員会** 4月15日  
①議会のIT化の推進について  
ユーストリーム、ユーチューブの編集について、事務連絡手段にメールも追加するなどについて意見交換。  
②その他  
諸事情により、公務ができなくなった場合の対応について意見交換。

**第15回 委員会** 5月13日  
①政務活動費の設置について  
財政状況等を考慮し、設置しないことに決定(設置反対6)。  
②議会のIT化の推進について  
関連して開催したiPad講習会などを含めIT化の媒体などについて意見交換。

見交換。  
**第16回 委員会** 6月3日  
その他として、長期にわたり町議会の会議等を欠席する場合の条例の制定について意見交換。

**第17回 委員会** 6月17日  
①議会のIT化促進について  
議会事務局からの連絡方法は、メールかFAXかを各自が申請する。  
IT化の促進は、方向性として今後検討していく。  
②その他としての案件については、今後の課題とする。

以上、委員会に付託された5項目については、全てにおいて結論をだしましたので、9月定例会にて報告します。

議会改革特別委員会委員長 岡ノ谷佳子

議会を傍聴してみませんか  
次の議会は定例会  
8月27日(火)~9月10日(火)  
予定です。

地域情報センターを  
真鶴町議会  
で中継  
します。



議会報告会・審議結果

真鶴町議会は、真鶴町議会基本条例（平成24年7月施行）第6条の規定により初めて「議会報告会」を5月21日（火）に真鶴町民センター講義室において開催しました。

報告内容については、総務民生常任委員会と経済文教常任委員会の6人で構成協議し決定することとしました。報告会当日の議員全員の役割を決め、事前にリハーサルを実施し開催準備をしてきました。

当日報告内容

○3月定例会で審議された条例改正や予算審議の報告等について

総務民生常任委員長報告・経済文教常任委員長報告

○参加町民の皆さんの質疑応答

質問 指定管理者制度について（ケープ真鶴・魚座への導入）

回答 指定管理とは、公の施設の管理運営を民間事業者にお願ひするものです。当初はケープ真鶴・魚座とも導入の予定でしたが、魚座については地元雇用・仕入れ等の問題もあることからケープ真鶴だけに絞ったものです。魚座の経営にはアドバイザーの意見を取り入れるなどの改革をしていきます。魚座は、今年度が黒字ということになれば指定管理の話はなくなります。

要望 財政が苦しいなかでの予算編成だが行政に商売は無理だと思ふ、町民が意思判断を表明できないことを議会に判断してもらいたい。

報告 定数についての報告

議会改革特別委員会は議員定数の問題だけをやっているわけではありません。一般質問のあり方や議会のIT化にも取り組んでまいりました。

議員定数については、町民の関心が高いことから1月29日「意見を聴く会」を開催し、ご意見をいただきました。

その後、委員会で1名減という結論を出し3月議会に上程し可決しましたが、なぜ1名減なのか、4名減しても運営は成り立つのではないかとという声もあります。

委員会運営に支障が出てくること、財政が苦しい中での1名減では納得ができないというかたは、議会の様子を見ていただけて納得ができれば声を上げていただきたい。

質問 診療所の劉医師がやめた後の体制と産婦人科等の設置はあるのか？

回答 3月31日に劉医師が退職されて4月1日より地域医療振興協会と東海大の医師で診療をしています。8月1日より地域医療振興協会による指定管理となります。

要望 東日本大震災のこともあまり報道されなくなり忘れられかけている。議員も「安全安心なまち」という枕詞を使うことが多いが、言葉だけではなく一丸となつての災害に対する取り組みをお願いします。

広域避難場所の運営についても自治会では運営できない。JR・道路での被災者・避難者の収容体制ができていない。

当日は、町内外から44名の参加がありました。

平成25年 第3回臨時会 審議結果

会期(2013年4月23日)

議案番号	議案	採決者数	賛成	反対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野秀子	二見和幸	青木厳	草柳昭	岡ノ谷佳子	黒岩宏次	
同意第1号	真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について	11	11	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	真鶴町条例の公布等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成25年 6月定例会 審議結果

会期(2013年6月5日~13日)

議案番号	議案	採決者数	賛成	反対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野秀子	二見和幸	青木厳	草柳昭	岡ノ谷佳子	黒岩宏次	
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算(第1号))	11	11	0	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	真鶴町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	真鶴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第2号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	平成25年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採決結果 ○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席(遅刻・早退を含む) 除=除斥  
議決結果 可=可決 否=否決 承=承認 認=認定 同=同意 報=報告 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択



村田 知章  
議員

マナティー号に代わる交通システム  
「働く世代を支える施策について」

町長 マナティー号の夜間運行は働く世  
代が重宝していた。復活は？

町長 国の補助金もカットされ中止とな  
りました。タクシー会社などから  
公共交通に対する提案が出されている  
ので、神奈川県生活交通確保対策地域  
協議会県西地域分科会を設置し、早急  
に協議をしていきたいと思えます。

町長 それに代わる対策としてオンデマ  
ンド交通の導入は？タクシー会社  
からの具体的な提案とは何か？

課長 オンデマンド交通は中井町が試験  
運行をしています。協議会のほ  
うでひとつの提案として検討してい  
きたいです。タクシー会社からの提案は  
早々に会議を持つ予定です。

町長 ワクチン被害、深刻です！  
「ワクチン副反応被害者への  
補償救済について」

町長 予防接種ワクチンによる副反応被  
害が増えている。任意接種は町が  
賠償しなければならぬ。そのための  
保険に町も加入しているが、杉並区  
のようにその保険が適用されない事例も  
出ており、自治体が代わりに賠償して  
いるケースもある。わが町のものも  
場合の対応は？また、ワクチン副反応  
についての広報は？

町長 当町では現在に至るまで、副反応  
の報告はありません。杉並区の例  
は特異なケースだという認識です。予  
防接種事故賠償保険と独立行政法人医  
薬品医療機器総合機構法に基づく補償  
を受けることになると思います。

町長 救済制度に対する広報については、  
予防接種のお知らせや冊子などに掲載  
しており、新生児訪問の際等に保健師  
による説明をしています。また、予防  
接種の際には必ず医師による問診を行  
います。医師と相談のうえ予防接種を  
受けるかを判断していただきたい。

町長 補償制度にも問題がある。発熱や  
登校できないなどの保険適用外の  
補償について町はどうするのか？

課長 軽度の場合は因果関係も含めて想  
定が難しい。国の制度の範囲で対  
応していきたい。

町長 地域でリサイクル促進！

町長 「あげます・ください掲示板について」  
家庭で不要となったものでも、地  
域で活用したい人が活用できるシ  
ステム作りが必要となってくると思  
う。町民が集まってきたりやすい場所やネッ  
ト上に「あげます・ください掲示板」  
の設置をする考えがあるか？

町長 実施している他の自治体のメリッ  
ト・デメリットを検証し、検討し  
ていきたいです。

町長 町施設や学校のOA機器やパソコ  
ンなどの備品も、この掲示板で募  
集できるのでは？

課長 この掲示板の延長で募集できれば  
と思います。

## 一般質問



岩本 克美  
議員

防災力の向上は？

町長 「真鶴町地域防災計画に基づく防災力  
の向上と、自力避難困難者対策の取組  
について」

町長 「真鶴町地域防災計画」が完成、  
津波ハザードマップの見直しに際  
しては、地域住民参加のもと海岸地域  
から避難経路を実際に歩いて確認し、  
新たな津波ハザードマップが完成した。  
本年度事業計画は「実践的な防災訓  
練の実施」が上げられ、「自主防災組  
織活性化事業」「災害時要援護者対策  
の推進」が上げられているが、どのよ  
うな内容か？

町長 防災訓練の実施方法については、  
課題も多く見直しの必要性を認識  
しています。参加者が自ら加わる体験  
型訓練を考えています。

町長 「地域防災力の向上」には「自主防  
災組織等の育成強化」を上げており、  
町行政と自主防災組織それぞれが行う  
訓練内容を例示しております。自主防  
災組織の活動は、活発なところが少な  
いと感じており、意識転換を願わな  
ければなりません。

町長 減災社会の実現は、行政による公助、  
地域の共助、個々人の自助の3つが一  
体となった取り組みが必要です。防災  
訓練は繰り返し実施して習得できるも  
ので、防災意識の自覚には講演会など

も有意義であると認識しております。

町長 「防災力の向上」という部分にお  
いて、町民の生命・財産を守るこ  
とが使命である行政にとっては、今後  
どうしていくかという部分をしっかり  
担っていただきたい。出来上がったハ  
ザードマップ、これを利用し、地域住  
民の一番身近なところで活動する動機  
づけを行政が関与して、自主防災組織  
の活動を活性化させてはどうか？

町長 自主防災組織の強化には行政と一  
体となった活動ができるようにし  
ていきます。資機材整備等は予算も必  
要なことから、予算を確保したうえで  
取り組みたい。

町長 結び、新しいハザードマップは津波  
浸水が想定される部分を表示している。  
先の東日本大震災では想定を遥かに超  
える被害をもたらしました。

町長 想定外とはどの程度なのか、東日本  
大震災の実例を上げると、三陸沿岸の  
国道45号線に国土交通省が津波浸水し  
た場所を示す看板を設置している。私  
が確認した最高地点は海拔29mです。  
とてつもない想定外があるということ  
を認識し、防災・減災活動に役立てら  
れたい。

町長 別に自力避難困難者対策の取組につ  
いて取り上げました。





青木 厳 議員

保険料値上げの可能性？

「わが町の介護保険料の今後について」

【?】 介護保険料は、来年度に第6期介護保険事業計画を策定し、保険料の見直し等を検討するようだが、保険料値上げの可能性については？

【町長】 65歳以上の方の介護保険料は、「介護保険事業計画」に基づき算出した、3年間の介護保険サービスの総費用の21%を負担するもので、24年度から26年度までの3年間の真鶴町の介護保険料の基準額は、年額で5万1840円で基準額を基に、所得に応じて8段階の保険料となっています。介護保険サービスを利用している要介護認定者数の増加が見込まれることから、介護保険料の引き上げは避けられないものと考えています。

【課長】 過去4年間の要介護認定者数については、21年度が360人、22年度363人、23年度が380人、24年度が413人と年々増加しています。

【?】 介護予防のための方策について、町の今後の取り組みは？

【課長】 介護予防事業は、運動機能向上教室「はつらつ元気塾」、「わくわく元気塾」の開催や、まなづる生き生き健康体操の普及を図り、栄養改善教室、認知症予防教室等の回数や内容の充実を図ります。

【?】 わが町の生涯学習の場としての中川一政美術館、まなづる図書館、遠藤貝類博物館、町公民館の23年度、24年度の事業費と利用者数は？

【課長】 各施設事業費については、職員の人件費を除く当初予算です。中川一政美術館は、23年度2482万7千円で、利用者数1万9894人、24年度は、1402万5千円で1万6477人と、24年度の予算額が23年度に比べ、1千万円程少なく、遠藤貝類博物館の予算に緊急雇用交付金を活用して美術館と博物館の併任受付臨時職員賃金を支出した減額です。

【?】 遠藤貝類博物館は、23年度1622万5千円で利用者数は海の学校利用者を含め1万2063人、24年度1622万5千円で利用者数1万3842人です。

【?】 町民大学のような教養・教育活動を進めていく考えはないのか？

【町長】 町民自らが、町民、町外者を町社会教育施設に招き入れる仕組みづくりをどのように進めていくのか？

【課長】 知識、教養を高める「成人学級」と歴史、文化、自然を学習する「くすのきゼミ」を開催しています。

公民館、美術館、博物館、図書館が連携を図り、町民が参加しやすい内容を検討しています。

公民館において、75団体の利用登録団体があり、湯河原町、小田原市の市民も一緒に活動しています。博物館は、サポータークラブに44名の会員があり、ワークショップを開催し、多くの来館者を招いています。

一般質問

一般質問



板垣由美子 議員

「まなづくり寄附条例の制定について」

【?】 わが町を含め、全国の自治体では、少子高齢化の進展、社会情勢の変化などにより地方税が減収し、自主財源の確保に知恵を絞っているところである。自主財源確保のひとつの方法として、寄附条例を制定する自治体が増えている。まなづる方式として、財源不足で見送られているが必要な事業について、事業名を示して、広く町内外から寄附を募れるような制度を作ってみてはどうか？町の課題解決に、役立つという、助け合いの精神は、益々大切になってくると思うが？

【町長】 当町では、「ふるさと納税」制度を基本として、指定寄附については、現在、すでに設置しているものを活用していく事に対応できるものと認識しています。しかし、良い考えだと思えます。「ふるさと納税」制度を見直す際などに検討したいと思えます。

情報の共有と連携が大切！

「アレルギー疾患を持った児童への対応について」

【?】 昨年、調布市の小学校で女子児童が、給食を食べたあと、アナフィ

ラクシーショックにより、死亡する事故があった。わが町にあっても、給食でこのような食物アレルギー事故がおきてはならないと思う。そこで次の点について伺いたい。

①食物アレルギーを持つ児童の掌握と給食への対応は？

【教育長】 安全な給食の実施では、食物アレルギーへの対応は重要だと認識しています。

入学や転入時に、調査書を配布し、アレルギー疾患がある児童を把握し、保護者と対応を決めます。配食は、担任が直接手渡し、栄養士も教室で確認します。

【?】 ②間違いがおきやすいおかわりは？

【教育長】 おかわりはできません。

【?】 ③教職員が食物アレルギーへの対応を学ぶ研修については？

【教育長】 県教育委員会主催のエピペン実習講習会に養護教諭が参加します。町教育委員会では幼稚園、小、中学校の関係者を対象とした研修会実施を準備しているところです。

【?】 ④保育園との情報の共有はどのよう

【教育長】 健康福祉課と連携をとる中で、情報提供や研修会への参加呼びかけをします。今後も、対応が確実に実行できるように、指導と支援をしていきます。



神野 秀子 議員

**巨大地震等の危機管理は万全か？**

「巨大地震等の発災が危惧されている今、防災対策の基本的な考え方について」

**？** 防災に対する危機管理をどのよう  
に高めていく考えか？

**町長** 一人ひとりのあらゆる主体が、備  
えを実践していく重要性を謳い、  
公助・共助・自助の連携が必要と考え  
ています。

**？** 先日の岩海岸での催しの際、町長  
の挨拶の中で開口一番「グラッと  
きたら直ぐに高台へ逃げろ」と叫んだ  
が、掛け声だけで防災対策はできるの  
か！

**町長** 私はこれから、いつでもどこでも  
大声で叫び続けます。

**？** 海側国道135号線道路沿いでの  
地震対策として、津波避難階段を  
設置する考えはないか？

**町長** 小田原市長には話をしました。小  
田原土木センターとしては、現状  
でも雨量の多い時などはゲートによる  
規制を実施しています。

**？** 真鶴町の8橋りよう長寿命化修繕  
計画の具体的な計画方針は？

**町長** 今後8年間で健全度3以下となる  
橋梁で、優先度の高い橋梁から修  
繕していきます。平成26年度以降に委  
託設計を実施していきます。

**人口減少社会へ向かって、  
わが町の取り組みは？**

**？** 「定住自立圏構想」について研究  
していく考えは？

**町長** 県西地域においても、平成20年度  
に小田原市を中心とする「定住自  
立圏」の検討を事務方内で行った経緯  
があります。しかしながら当時は、国  
が示す中心市の要件である「昼夜間人  
口比率1以上」を満たすことができず  
検討を打ち切りました。

**？** 小田原市の直近国勢調査（201  
2年）では、昼夜間人口比率が約  
0・96になっているが、町長として  
今後も小田原市へ働きかける意思はあ  
るか？

**町長** 当然考えており、その時には早期  
に実現できるように働きかけてい  
きます。

**市民力で、支え合う社会づくりの構  
築を！**

「支え合う社会づくりの構築に市民力  
を活かすための方策について」

**？** ボランティア活動にポイント制の  
仕組みづくりを導入し、「お互い  
様」「高齢者の元気の素」を創出して  
いく考えはないか？

**町長** 元気なマンパワーを様々な場面で  
活かすことは、オール真鶴を理念  
に掲げる施策として検討してまいりま  
す。

**？** 現在当町のボランティア団体の把  
握や活動について、窓口の一本化  
が求められている。今後の取り組み方  
は？

**課長** 様々な視点から検証し、地域の特  
性を踏まえた制度設計を検討して  
いきます。

## 一般質問



黒岩 宏次 議員

**侵略戦争や慰安婦の正当化は許せない！**

大阪橋本市長の旧日本軍「慰安婦」  
は必要だったとする暴言に対して、  
撤回を求める声が広がっている。

**？** さらに女性の尊厳への冒瀆発言は首  
長として、政治を語る資格はまったたく  
ないと考える。発言を撤回、謝罪すべ  
きと考えるが、町長の見解は？

**町長** 大阪橋本市長の従軍慰安婦発言に  
対する見解を求める質問ですが、  
その発言の中身が新聞・テレビ等のマ  
スメディアによる報道の断片的なもの  
でしかありません。ご本人の発言が意  
図的なものと思われまますので、真意は  
全く分からない状況ですので判断はし  
たしかねます。

**？** 憲法9条の改正に反対を！  
昨年の総選挙で改憲派が多数を占  
め、解釈改憲で集団的自衛権の行  
使を可能にすること、明文上も憲法  
9条を変えて「国防軍」をつくり、ア  
メリカと共に海外で戦争のできる国に  
つくり変えることがねらいであると考  
える。そのためにまず手始めに持ち出  
されているのが96条改定、すなわち憲  
法改定手続きの緩和である。

**町長** 今、憲法9条を守るためにも96条の  
改定に反対すべきと考えるが？  
憲法96条改定はご承知のとおり、  
憲法改正の基準、手続きを定めた

もので、政府は憲法のどの部分を改正  
するか、明言しておらず、96条のみを  
改定する必要を説いているが、判断の  
しようがないものです。  
憲法を改正するには各議院の総議員  
の3分の2以上の賛成が必要と承知し  
ております。最終的には国民投票に付  
され、「投票数の過半数以上」で決せ  
られるとなると、現在の選挙の投票率  
を考えると、投票率50%以下で改正が  
されることもありえることを考えると、  
いかなるものかとの思いもあります。

**？** 屋根外壁、畳替えなど研究検討を！  
住宅リフォーム制度を実施する考  
えは、前町長に数回一般質問を行  
ってきたが、検討させてくださいとい  
うのみで、前向きな答弁がなかった。  
耐震診断とリフォーム助成をセット  
に制度の創設で「公契約条例」をスタ  
ートすることが自治体の役割と責任だ  
と考えるが？

**町長** 私に対しては初の質問ですので答  
弁いたします。  
中小企業への支援対策と考えますが、  
町内の事業者との契約が条件となるケ  
ースが多そうです。  
今年度予算の事業仕分けで、各種補  
助制度金等の見直しと適正な執行につ  
いても検討しました。

個人財産の管理は個人でするものと  
の考えですが、経済効果は確かにある  
ので、産業振興の観点から、商工会等  
各種団体の意見を聴取し、調査と研究  
の時間をいただきたいと考えます。

一般質問

# 子育てサロン



## 子育てサロン まなづる子ひろば

昨年7月、町民センター2階、元児童室にオープンしました。  
0歳～小学校入学前までの乳幼児と保護者が対象です。子育ての不安、悩みなども相談できます。4月からは専任スタッフも常駐！

水、木曜日 9時～12時 13時～15時30分  
(それ以外の日はフリースペースで自由に使えます。)  
お誕生会では、手形、足形を記念にとってくれます。

その他に、リサイクルフェア、クリスマスおたのしみ会の予定があります。お気軽にご利用ください。

問い合わせは、  
役場・健康福祉課 (68-1131 内線245)  
又は、社会福祉協議会 (68-3313) まで



## 二宮町議会 視察団 来町

5月15日(水)に、神奈川県二宮町より議会だより編集委員会の皆様がお越しくださいました。

当委員会として、議会だよりの取り組みについて、紹介しました。真鶴町議会の議会だより編集委員会は、議員が取材から原稿書きまで、すべてを行っているということで注目を集めています。また、IT化も進んでおり、自宅でも共同で原稿の修正をできるグループドキュメントを使用する体制を整えており、作業の効率化に努めてきました。また、本会議・委員会での質疑応答の発言も、議員名を明記するなど、だれがどのような発言をしたのかということを知るようにしてあります。

二宮町議会では、全議員が必ず2年間は編集委員を務め、公平に同じ職務を果たすということです。

表紙の写真の投稿をお待ちしております。



番場浦の石丁場 (投稿写真)

## 編集後記

早いもので、現議員の任期は残すところあと1か月となりました。

今回の議会だよりからは、改選後の議員が受け持つことになりました。

印刷以外をすべて議員の手作りで行って来た当議会だよりは、議員のやる気もありませんが、そういうことを可能にしたのはパソコンの普及とITの進展によるものでもあります。

ITの進展は調べごとでも迅速に対応でき大変便利になりましたが、生身の人間と会う機会が著しく減少しました。

新人議員だった12年前当時、調べごとをするのに、県庁や東京霞が関の省庁に向き、官僚とも会ったものでしたが、今ではITからはほとんどの情報が検索できてしまいます。

議会だよりは多くの町民とふれあうきっかけ作りを目標としています。

議員はとかく、支持者や考え方の近い政治仲間と接することが多く、偏りが生じ易いものですが、その偏りを是正できるのは町民しかいません。是非とも本会議や委員会の傍聴、議会報告会に参加してください。

議会だより編集委員会

委員 高田 昇

議会だより編集委員会

- 委員長 村田 知章
- 副委員長 板垣 由美子
- 委員 高田 克昇
- 委員 岩本 幸美
- 委員 二見 和
- 委員 青木 嚴